

平成 25 年 10 月 3 日 00138 号

編集者:佐藤 寿 春

北見武道通信

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

ニュースレター【事務局情報】 北見市武道館調整会議報告

9月24日(火)19時00分から、北見市桜町仮庁舎にて武道館利用調整会議が行われました。会場には、北見市教育委員会スポーツ課よりダイレクトメール等にて連絡された、柔道・空手・剣道・弓道・居合道・合気道・少林寺拳法などの各団体代表者が多数出席し、平成25年度分の利用調整を行いました。今回は、スポーツ課が中心となって進められ、約2時間ほどで終了しました。尚、北見市広報にも掲載されましたが、10月18日迄の期間中の電話問い合わせは10時00分から17時00分迄となっております。尚、電話がNPO法人北見市武道振興協会事務局(☎22-2212)へ転送される場合もございますがご了承ください。

北見市武道館開館記念第18回北見市総合武道祭実行委員会が開催されました！

9月26日(木)19時00分より、北見市武道館研修室にて、武道祭実行委員会が、北見市教育委員会スポーツ課担当職員の同席にて開催されました。今回の実行委員会は、第3回となり、当日の動きや設備の確認、役員の作業項目の確認が行われ、武道館落成記念基調講演の内容も再度確認された後、基調講演ポスター200枚と、第18回北見市総合武道祭を案内するチラシ2,500枚が出席者へ配布され、ポスター掲載協力をおおぎました。



また、事前リハーサルを武道館内で行う方向で計画されました。司会者や関係者を集めてのシュミレーションや使用物品の確認を行い、武道祭や記念行事がスムーズに進行できるように万全の態勢をとることが北見市教育委員会(スポーツ課)とも確認されました。

連載 中国「老子」の思想

二十二章 う、つ、ろ、だから満ちる

欠けているから、完全になる。まがっているから、まっすぐになる。うつろだから、満ちる。古いから、新しくなる。少なれば得、多ければ失う。これが自然の法則である。

自己を智者とみなさぬから、かえって人から知者とされる。自己を是(ぜ)とせぬから、かえって人から是とされる。自己の功を誇らぬから、かえって功を認められる。自己を有能と考えぬから、かえって有能を讃えられる。

自己を否定して人と争わぬ者に、争いをしかける者はけっしていない。

「欠けているから安全になる」という古人の言に、何のいつわりがあるだろうか。自己主張を捨てて「道」にのっとったときにのみ、徳は万全の力を発揮するのだ。

原文:曲則全。枉則直。窪則盈。敝則新。少則得。多則惑。是以聖人抱一、爲天下式。不自見、故明。不自是、故彰。不自伐、故有功。不自矜、故長。夫唯不爭、故天下莫能與之爭。古之所謂曲則全者、豈虛言哉。誠全而歸之。二十三章に続く